特定健診・特定保健指導の実施状況について（2024年度）

趣旨

- 高齢者の医療の確保に関する法律（昭和57年法律第80号）に基づき、保険者は、支払基金に毎年度の特定健診・特定保健指導の実施状況を報告することとされている。今般、2024年度分の報告をとりまとめたので公表する。集計対象の保険者数は、3,357保険者である。

主な結果

- 2024年度の特定健康診査の対象者数は約5,142万人、受診者数は約3,161万人であり、**特定健康診査の実施率は61.5%**であった。2023年度と比較して**1.6ポイント向上**した 。
- 2024年度の特定保健指導の対象者数は約524万人、特定保健指導を終了した者は約152万人であり、**特定保健指導の実施率は、28.9%**であった。2023年度と比較して**1.3ポイント向上**した。
- 2024年度のメタボリックシンドロームの該当者及び予備群の**減少率（対2008年度比）は、17.2%**であった。2023年度と比較して増減はなかった。

※国は、特定健診・特定保健指導の実施率を2029年度まで70%以上・45%以上、メタボの該当者及び予備群の数を2029年度までに2008年度と比べて25%以上減少を目標として掲げている。

（参考）特定健診・特定保健指導の実施状況について（2024年度）

	特定健診			特定保健指導の対象者		特定保健指導の終了者	
	対象者数	受診者数	実施率	対象者数	対象者割合	終了者数	実施率
2024年度	**51,422,367**	**31,607,341**	**61.5%**	**5,243,161**	**16.6%**	**1,516,041**	**28.9%**
2023年度	52,103,341	31,230,198	59.9%	5,190,914	16.6%	1,434,051	27.6%
2022年度	51,924,629	30,166,939	58.1%	5,118,152	17.0%	1,353,893	26.5%
2021年度	53,801,976	30,389,789	56.5%	5,262,265	17.3%	1,294,289	24.6%
2020年度	54,183,746	28,939,947	53.4%	5,225,668	18.1%	1,200,740	23.0%
2019年度	53,798,756	29,935,810	55.6%	5,200,519	17.4%	1,205,961	23.2%
2018年度	53,723,213	29,396,195	54.7%	5,094,255	17.3%	1,183,786	23.2%
2017年度	53,876,463	28,587,618	53.1%	4,918,135	17.2%	959,129	19.5%
2016年度	53,597,034	27,559,428	51.4%	4,690,793	17.0%	881,183	18.8%
2015年度	53,960,721	27,058,105	50.1%	4,530,158	16.7%	792,655	17.5%
2014年度	53,847,427	26,163,456	48.6%	4,403,850	16.8%	783,118	17.8%
2013年度	53,267,875	25,374,874	47.6%	4,295,816	16.9%	759,982	17.7%
2012年度	52,806,123	24,396,035	46.2%	4,317,834	17.7%	707,558	16.4%
2011年度	52,534,157	23,465,995	44.7%	4,271,235	18.2%	642,819	15.0%
2010年度	52,192,070	22,546,778	43.2%	4,125,690	18.3%	540,942	13.1%
2009年度	52,211,735	21,588,883	41.3%	4,086,952	18.9%	503,712	12.3%
2008年度	51,919,920	20,192,502	38.9%	4,010,717	19.9%	308,222	7.7%

（参考）メタボの該当者及び予備軍の減少率（2008年度比）

	メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率
2024年度	17.2%
2023年度	17.2%
2022年度	16.1%
2021年度	13.8%
2020年度	10.9%
2019年度	13.5%
2018年度	13.7%
2017年度	14.3%
2016年度	15.4%
2008年度	-

※メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率は次の式により算出

$$\text{計算式} = \frac{\text{2008年度特定保健指導対象者推定数*} - \text{2024年度特定保健指導対象者推定数*}}{\text{2008年度特定保健指導対象者推定数*}}$$

＊特定健康診査の実施率の変化による影響及び年齢構成の変化による影響を排除するため、性別・年齢階層別（５歳階級）に各年度の特定健診受診者に占める特定保健指導対象者の出現割合を算出し、2008年3月31日時点の住民基本台帳人口に乗じて算出した推定数

【参考資料】
特定健診・特定保健指導の実施状況について
（2024年度分）

特定健診･特定保健指導の実施状況（保険者種別推移）

（１）特定健診の保険者種類別の実施率

※上段（ ）内は、2024年度保険者数
下段（ ）内は、2024年度特定健診対象者数

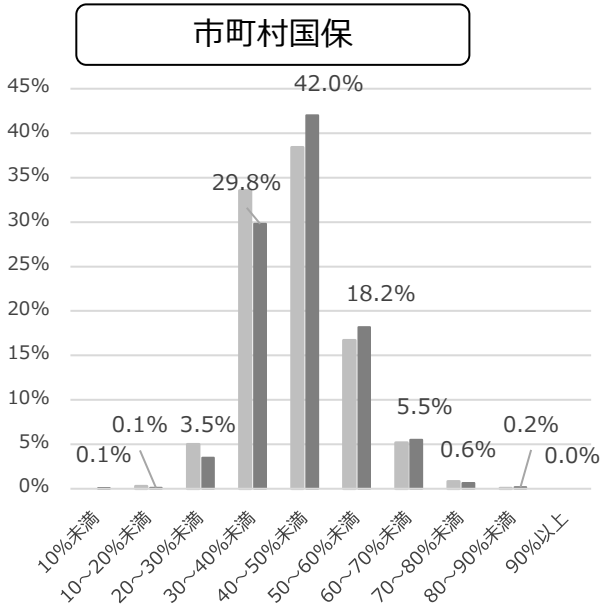
	総数 （3,357保険者） （5,142万人）	市町村国保 （1,738保険者） （1,510万人）	国保組合 （158保険者） （131万人）	全国健康保険協会 （１保険者） （1,832万人）	船員保険 （１保険者） （4.1万人）	健保組合 （1,374保険者） （1,237万人）	共済組合 （85保険者） （428万人）
2024年度	**61.5%**	**38.8%**	**53.0%**	**60.6%**	**53.4%**	**83.8%**	**83.3%**
2023年度	59.9%	38.2%	51.9%	58.7%	52.8%	82.9%	82.6%
2022年度	58.1%	37.5%	51.0%	57.1%	52.2%	82.0%	81.4%
2021年度	56.5%	36.4%	49.0%	55.9%	52.0%	80.5%	80.8%
2020年度	53.4%	33.7%	45.7%	52.3%	51.3%	77.9%	79.2%
2019年度	55.6%	38.0%	49.8%	53.7%	52.9%	79.0%	79.5%
2018年度	54.7%	37.9%	49.4%	52.2%	49.9%	78.2%	79.2%
2008年度	38.9%	30.9%	31.8%	30.1%	22.8%	59.5%	59.9%

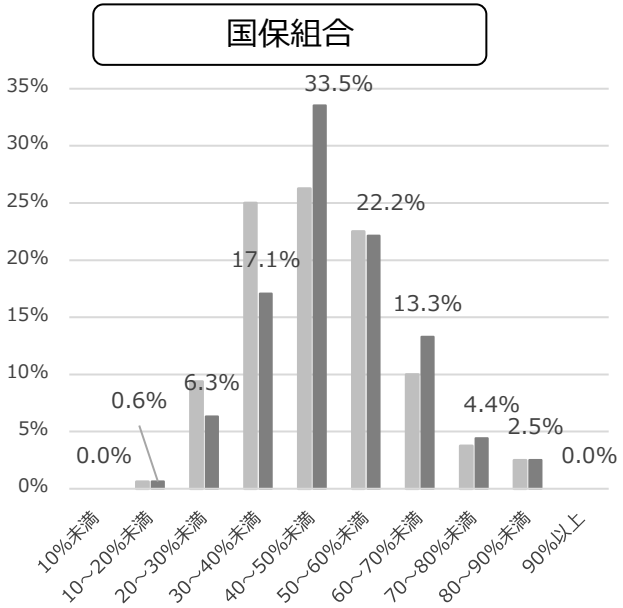
（２）特定保健指導の保険者種類別の実施率

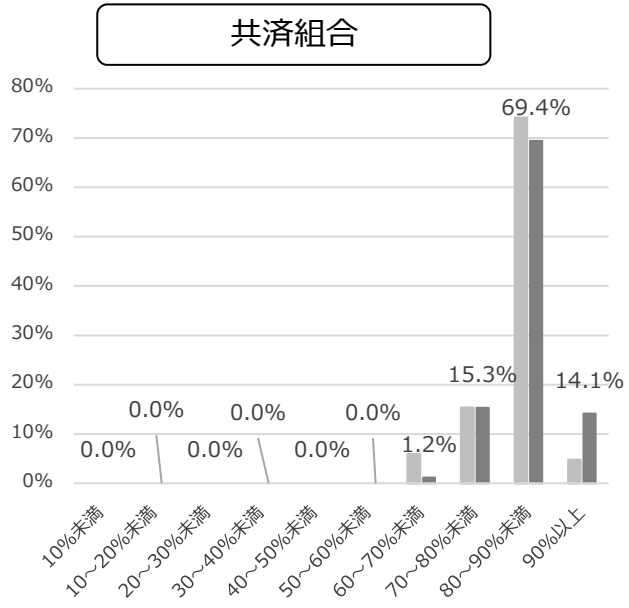
※（ ）内は、2024年度特定保健指導対象者数

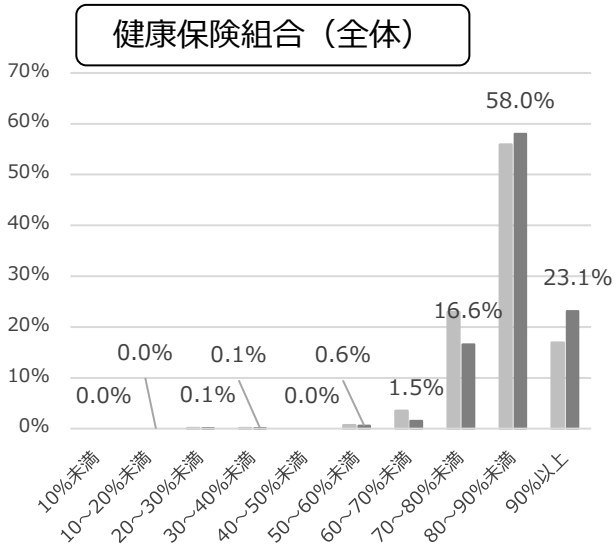
	総数 （524万人）	市町村国保 （64万人）	国保組合 （13万人）	全国健康保険協会 （209万人）	船員保険 （0.6万人）	健保組合 （182万人）	共済組合 （56万人）
2024年度	**28.9%**	**30.2%**	**13.6%**	**20.5%**	**14.2%**	**36.8%**	**37.1%**
2023年度	27.6%	29.1%	13.1%	19.0%	15.0%	35.4%	35.1%
2022年度	26.5%	28.8%	13.5%	17.5%	14.3%	34.0%	34.5%
2021年度	24.6%	27.9%	13.2%	16.5%	13.4%	31.1%	31.4%
2020年度	23.0%	27.9%	11.6%	16.0%	11.7%	27.0%	30.8%
2019年度	23.2%	29.3%	10.1%	15.6%	10.3%	27.4%	30.7%
2018年度	23.2%	28.8%	10.1%	16.8%	8.4%	25.9%	30.8%
2008年度	7.7%	14.1%	2.4%	3.1%	6.6%	6.8%	4.2%

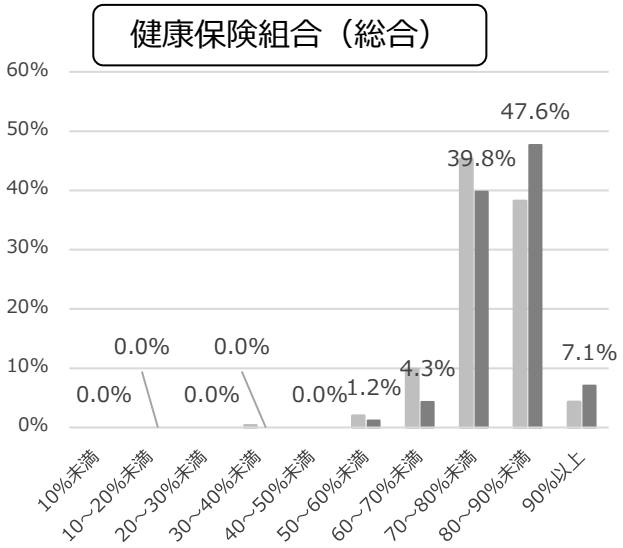
特定健診実施率の分布（保険者別、2024年度）

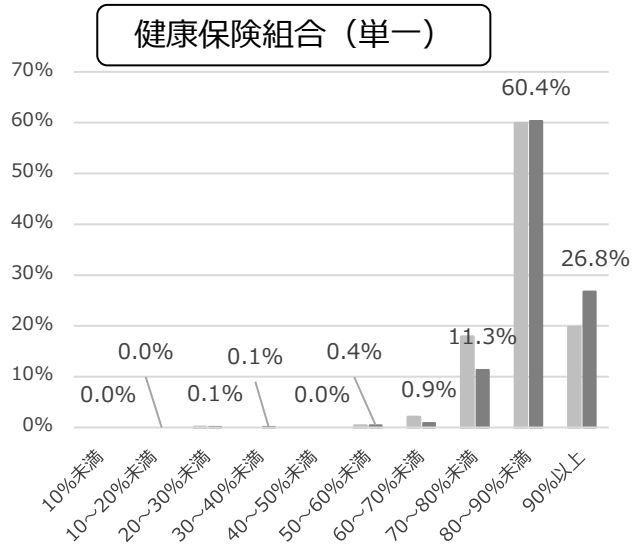


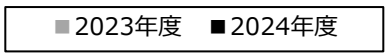






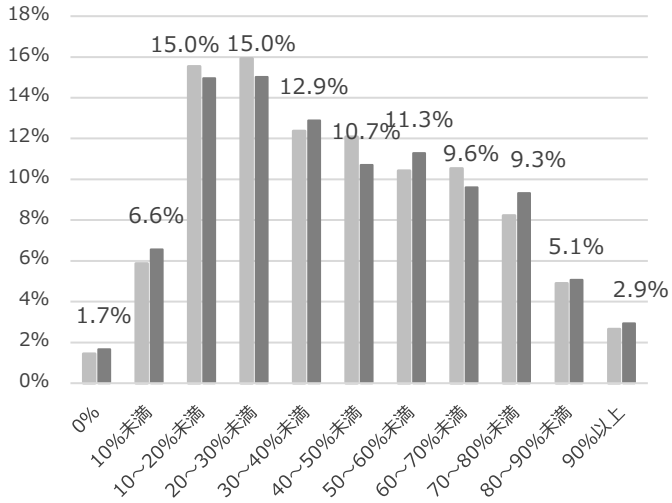




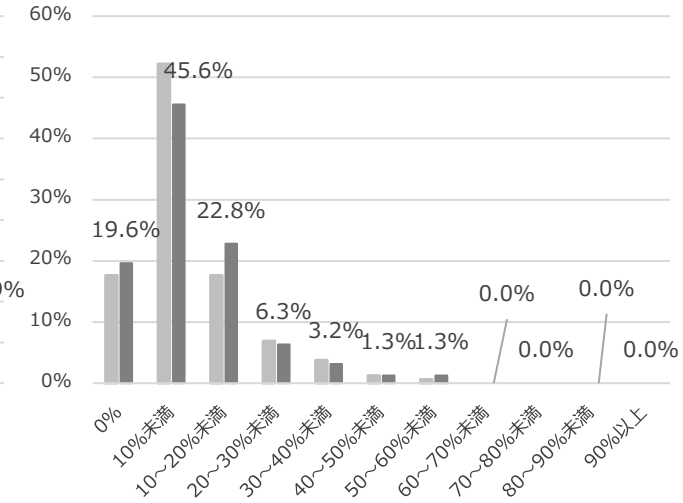


特定保健指導実施率の分布（保険者別、2024年度）

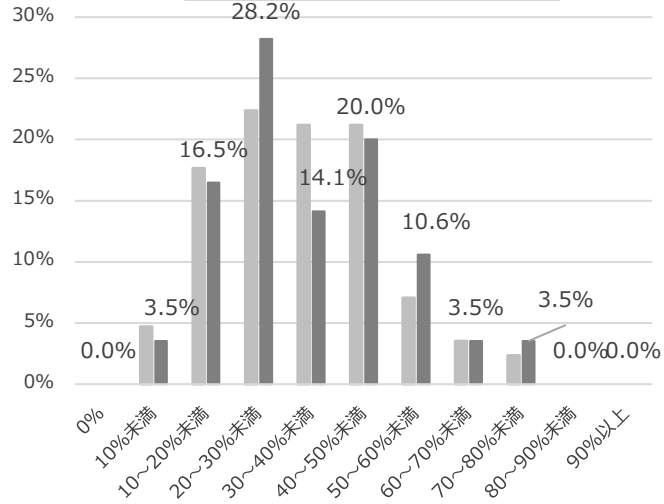
市町村国保



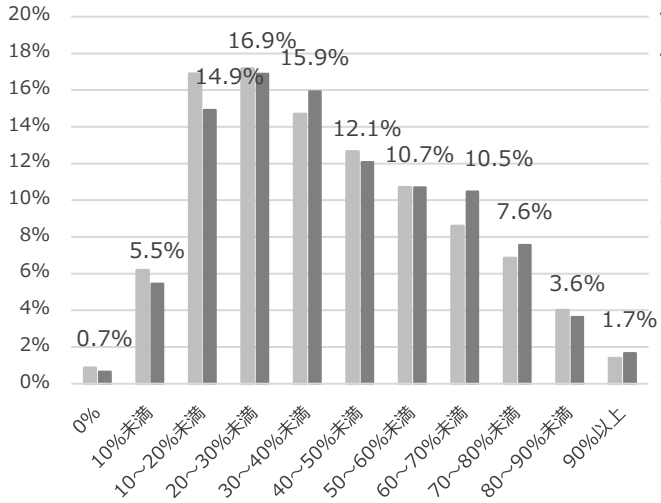
国保組合



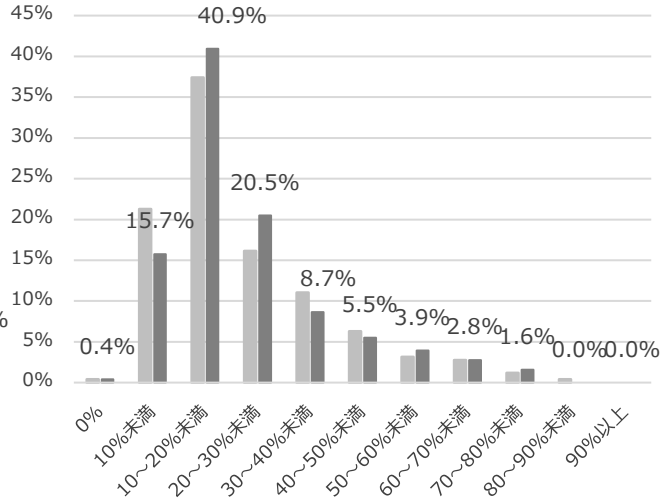
共済組合



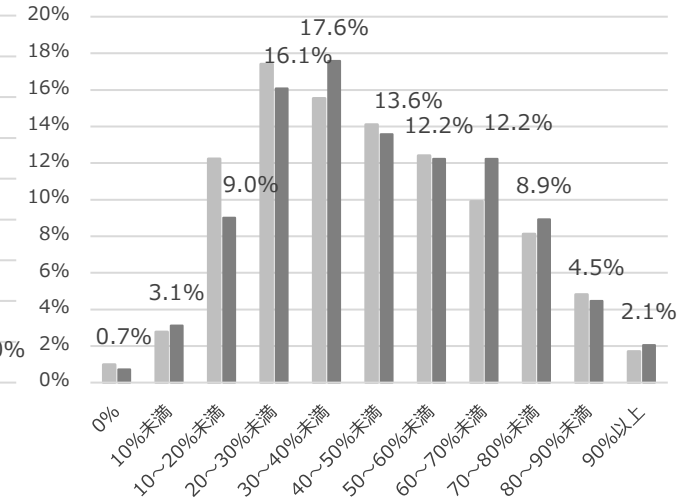
健康保険組合（全体）



健康保険組合（総合）



健康保険組合（単一）



■2023年度　■2024年度

特定健診・特定保健指導の実施状況（被保険者・被扶養者別、2024年度）

（１）特定健診（被保険者・被扶養者別）の実施率

	全国健康保険協会			健保組合			共済組合		
	被保険者	被扶養者	(参考) 加入者全体	被保険者	被扶養者	(参考) 加入者全体	被保険者	被扶養者	(参考) 加入者全体
2024年度	67.6%	28.8%	60.6%	93.9%	51.6%	83.8%	92.8%	45.7%	83.3%
2023年度	66.1%	27.4%	58.7%	93.6%	50.8%	82.9%	92.6%	44.5%	82.6%
2022年度	64.6%	26.9%	57.1%	93.4%	49.5%	82.0%	92.5%	43.9%	81.4%
2021年度	63.8%	25.7%	55.9%	92.6%	47.9%	80.5%	92.4%	43.0%	80.8%
2020年度	60.4%	22.3%	52.3%	91.3%	43.1%	77.9%	91.6%	40.2%	79.2%
2019年度	61.8%	24.9%	53.7%	91.3%	48.0%	79.0%	91.7%	43.0%	79.5%
2018年度	60.2%	24.7%	52.2%	91.0%	47.2%	78.2%	91.8%	42.7%	79.2%
2017年度	57.8%	22.1%	49.3%	90.5%	43.6%	77.3%	92.0%	38.3%	77.9%
2016年度	55.9%	21.7%	47.4%	86.7%	47.6%	75.2%	90.0%	40.5%	76.7%
2015年度	53.8%	21.4%	45.6%	85.2%	47.3%	73.9%	89.1%	40.5%	75.8%
2014年度	51.6%	19.7%	43.4%	84.6%	45.0%	72.5%	87.8%	39.0%	74.2%

（２）特定保健指導（被保険者・被扶養者別）の実施率

	全国健康保険協会			健保組合			共済組合		
	被保険者	被扶養者	(参考) 加入者全体	被保険者	被扶養者	(参考) 加入者全体	被保険者	被扶養者	(参考) 加入者全体
2024年度	20.7%	16.0%	20.5%	38.0%	20.8%	36.8%	38.5%	14.9%	37.1%
2023年度	19.3%	13.2%	19.0%	36.6%	18.3%	35.4%	36.4%	13.5%	35.1%
2022年度	17.8%	11.4%	17.5%	35.3%	17.4%	34.0%	35.9%	13.2%	34.5%
2021年度	16.8%	11.3%	16.5%	32.4%	15.9%	31.1%	32.7%	11.8%	31.4%
2020年度	16.3%	9.8%	16.0%	27.9%	14.8%	27.0%	32.0%	11.3%	30.8%
2019年度	15.9%	9.8%	15.6%	28.6%	13.9%	27.4%	32.1%	10.4%	30.7%
2018年度	17.4%	6.8%	16.8%	27.0%	12.6%	25.9%	32.2%	10.6%	30.8%
2017年度	13.7%	3.4%	13.2%	22.1%	10.0%	21.4%	26.6%	7.9%	25.5%
2016年度	14.8%	2.4%	14.2%	20.1%	8.9%	19.2%	24.2%	7.6%	23.2%
2015年度	13.2%	2.2%	12.6%	19.0%	8.8%	18.2%	20.5%	7.0%	19.6%
2014年度	15.6%	2.2%	14.8%	18.5%	8.4%	17.7%	18.9%	7.3%	18.1%

メタボリックシンドローム該当者及び予備群の推移

（１）特定健診受診者数に占めるメタボリックシンドローム該当者及び予備群の人数・割合

	人数	割合	割合（年齢調整後）	男性			女性		
				人数	割合	割合（年齢調整後）	人数	割合	割合（年齢調整後）
2024年度	9,241,913	29.2%	28.5%	7,301,335	43.0%	43.8%	1,940,578	13.3%	13.7%
2023年度	9,003,316	28.8%	28.0%	7,141,887	42.4%	43.3%	1,861,429	12.9%	13.3%
2022年度	8,758,151	29.0%	28.1%	6,993,053	42.4%	43.4%	1,765,098	12.9%	13.3%
2021年度	8,831,930	29.1%	28.3%	7,026,854	42.6%	43.7%	1,805,076	13.0%	13.3%
2020年度	8,540,786	29.5%	28.6%	6,837,103	43.0%	44.2%	1,703,683	13.0%	13.5%
2019年度	8,433,431	28.2%	27.4%	6,745,171	41.4%	42.5%	1,688,260	12.4%	12.7%
2018年度	8,127,008	27.6%	26.9%	6,513,034	40.7%	41.9%	1,613,974	12.0%	12.3%
2008年度	5,418,272	26.8%	25.7%	4,202,897	38.1%	38.7%	1,215,375	13.3%	13.1%

（注）年齢調整は、2008年の住民基本台帳人口（性・年齢階層別）を基準人口として算出した。

（２）特定健診受診者数に占めるメタボリックシンドローム該当者及び予備群の保険者種類別の人数・割合

	総数		市町村国保		国保組合		全国健康保険協会		船員保険		健保組合		共済組合	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
2024年度	9,241,913	29.2%	1,870,677	31.9%	223,302	32.1%	3,323,953	29.9%	10,451	47.2%	2,927,662	28.3%	885,868	24.8%
2023年度	9,003,316	28.8%	1,921,933	31.5%	220,795	31.6%	3,146,403	29.5%	10,467	46.9%	2,840,404	27.7%	863,314	24.6%
2022年度	8,758,151	29.0%	1,998,116	31.7%	221,532	31.6%	3,021,998	29.6%	10,439	46.6%	2,805,642	27.7%	700,424	25.1%
2021年度	8,831,930	29.1%	2,068,429	31.8%	217,931	31.7%	3,050,177	29.3%	10,994	47.3%	2,773,676	27.8%	710,723	25.5%
2020年度	8,540,786	29.5%	1,989,885	32.1%	208,317	32.2%	2,859,337	29.6%	11,358	48.7%	2,756,784	28.4%	715,105	26.2%
2019年度	8,433,431	28.2%	2,136,249	30.3%	215,332	30.6%	2,755,959	28.5%	11,471	46.9%	2,618,029	26.8%	696,391	25.7%
2018年度	8,127,008	27.6%	2,144,778	29.6%	209,158	29.9%	2,531,884	27.9%	10,851	46.4%	2,536,077	26.4%	694,260	25.5%
2008年度	5,418,272	26.8%	1,979,658	28.4%	157,822	29.7%	955,656	24.6%	7,027	41.3%	1,738,445	26.3%	579,664	26.4%

メタボリックシンドローム該当者及び予備群等の減少率（対2008年度比）

	特定健診受診者のうちのメタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率	非服薬者のうちのメタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率	特定保健指導推定対象者数のうちのメタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率
2024年度（対2008年度比）	9.2%	▲6.8%	▲17.2%
2023年度（対2008年度比）	7.6%	▲7.9%	▲17.2%
2022年度（対2008年度比）	7.7%	▲7.0%	▲16.1%
2021年度（対2008年度比）	8.4%	▲5.0%	▲13.8%
2020年度（対2008年度比）	9.6%	▲2.4%	▲10.9%
2019年度（対2008年度比）	4.9%	▲7.6%	▲13.5%
2018年度（対2008年度比）	3.0%	▲8.7%	▲13.7%
2017年度（対2008年度比）	0.9%	▲9.6%	▲14.2%
2016年度（対2008年度比）	▲1.1%	▲11.6%	▲15.5%

（※１）推移の表記は、▲（マイナス）を含めて値を表記している。▲をとると、減少率になる。

（※２）減少率は、実数で算出した場合、年度ごとの特定健診実施率の高低の影響を受けるため、それぞれの出現割合に2008年3月31日時点の住民基本台帳人口を乗じた推定数により算出した。なお、年齢構成の変化の影響を少なくするため、性・年齢階級（５歳階級）別に推定数を算出し、その合計により、減少率を算出している。

（※３）非服薬者のうちのメタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率は、性・年齢階級ごとに算出したメタボリックシンドローム該当者及び予備群の出現割合に、性・年齢階級ごとの住民基本台帳人口を乗じることで得られるメタボリックシンドローム該当者及び予備群の推定数により算出しているが、非服薬者の人口構成は反映されていない。

（※４）メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率は次の式により算出

$$\text{計算式} = \frac{\text{2008年度特定保健指導対象者推定数*} - \text{2024年度特定保健指導対象者推定数*}}{\text{2008年度特定保健指導対象者推定数*}}$$

＊特定健康診査の実施率の変化による影響及び年齢構成の変化による影響を排除するため、性別・年齢階層別（５歳階級）に各年度の特定健診受診者に占める特定保健指導対象者の出現割合を算出し、2008年3月31日時点の住民基本台帳人口に乗じて算出した推定数

特定健診受診者、メタボリックシンドローム該当者及び予備群の服薬状況

（１）特定健診受診者のうち、薬剤を服用している者の割合

	１種類以上の薬剤を服用している者の割合			
		１種類の薬剤を服用	２種類の薬剤を服用	３種類の薬剤を服用
2024年度	31.1%	19.7%	9.3%	2.1%
2023年度	30.9%	19.7%	9.1%	2.0%
2022年度	30.7%	19.7%	9.0%	1.9%
2021年度	30.2%	19.5%	8.8%	1.8%
2020年度	29.5%	19.2%	8.6%	1.8%
2019年度	28.9%	19.0%	8.3%	1.7%
2018年度	28.5%	18.8%	8.1%	1.6%
2017年度	28.1%	18.8%	7.8%	1.5%
2016年度	28.1%	18.8%	7.8%	1.4%
2015年度	28.1%	18.9%	7.8%	1.4%
2014年度	28.1%	19.0%	7.7%	1.3%
2013年度	28.0%	19.1%	7.6%	1.3%
2012年度	27.7%	19.1%	7.4%	1.2%
2011年度	27.1%	19.0%	7.1%	1.1%
2010年度	26.8%	18.9%	6.8%	1.0%
2009年度	26.2%	18.8%	6.4%	1.0%
2008年度	25.9%	18.8%	6.2%	0.9%

（２）メタボリックシンドローム該当者及び予備群のうち、薬剤を服用している者の割合

	１種類以上の薬剤を服用している者の割合			
		１種類の薬剤を服用	２種類の薬剤を服用	３種類の薬剤を服用
2024年度	54.8%	30.8%	18.8%	5.2%
2023年度	54.5%	31.1%	18.5%	5.0%
2022年度	53.8%	30.9%	18.1%	4.8%
2021年度	52.9%	30.8%	17.6%	4.6%
2020年度	51.4%	30.2%	16.9%	4.3%
2019年度	51.5%	30.6%	16.7%	4.2%
2018年度	50.7%	30.4%	16.3%	4.1%
2017年度	49.8%	30.3%	15.7%	3.8%
2016年度	49.7%	30.3%	15.7%	3.7%
2015年度	49.5%	30.4%	15.5%	3.6%
2014年度	49.2%	30.4%	15.3%	3.4%
2013年度	48.8%	30.5%	14.9%	3.3%
2012年度	47.6%	30.2%	14.4%	3.0%
2011年度	46.0%	29.8%	13.5%	2.7%
2010年度	45.0%	29.6%	12.9%	2.5%
2009年度	43.7%	29.4%	12.0%	2.3%
2008年度	41.9%	28.9%	11.0%	2.0%

（参考）特定保健指導とメタボリックシンドロームの基準について

＜特定保健指導の基準＞

腹囲	追加リスク ①血糖　②脂質　③血圧	④喫煙	対象 40-64歳	対象 65-74歳
≧85cm(男性) ≧90cm(女性)	2つ以上該当		**積極的支援**	**動機付け支援**
	1つ該当	あり		
		なし		
上記以外でBMI≧25	3つ該当		**積極的支援**	**動機付け支援**
	2つ該当	あり		
		なし		
	1つ該当			

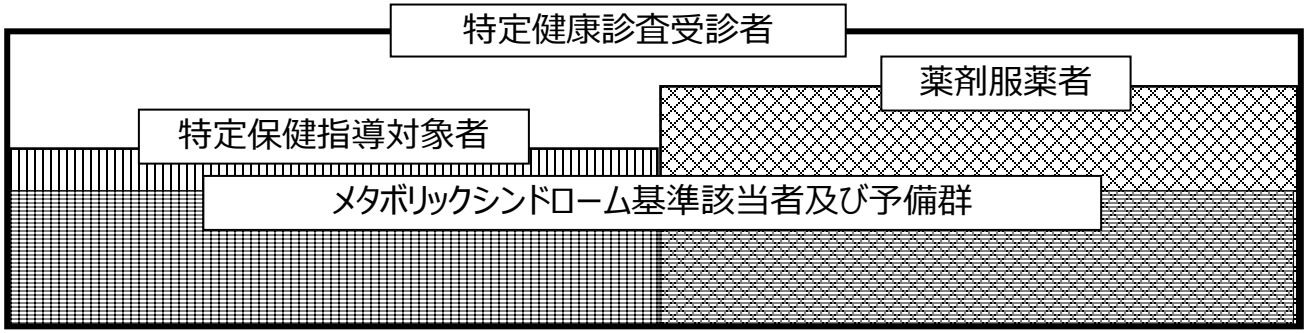
＊①血糖：空腹時血糖100mg/dl以上、またはHbA1c（NGSP値）5.6%以上、
②脂質：空腹時中性脂肪150mg/dl以上（やむを得ない場合は随時中性脂肪175mg/dl以上）またはHDLコレステロール40mg/dl未満
③血圧：収縮期130mmHg以上、または拡張期85mmHg以上

＜メタボリックシンドロームの判定基準＞

腹囲	追加リスク ①血糖　②脂質　③血圧	
≧85cm（男性） ≧90cm（女性）	２つ以上該当	メタボリックシンドローム基準該当者
	１つ該当	メタボリックシンドローム予備群該当者

＊①血糖：空腹時血糖110mg/dl以上、②脂質：中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満、
③血圧：収縮期130mmHg以上、または拡張期85mmHg以上
＊高ＴＧ血症、低ＨＤＬ－Ｃ血症、高血圧、糖尿病に対する薬剤治療を受けている場合は、それぞれの項目に含める。

＜メタボリックシンドローム基準該当者及び予備群と特定保健指導対象者の関係＞



＊メタボリックシンドロームには、薬剤服薬者が含まれるほか、血糖値の基準が若干異なる。